

統計茨城

昭和46年 4 月号

目 次

I 卷 頭 言	1	Ⅲ 昭和44年度の県民所得（その1）	16
Ⅱ 指 標		Ⅳ 昭和45年国勢調査の確定人口について	18
主要経済指標	2	Ⅴ 昭和46年度統計事業（予算）について	20
1 人 口	4		
2 金 融	6		
3 農 業	8		
4 鉱 工 業	9		
5 労 働	10		
6 物 価	12		
7 家 計	14		

利用上の注意

1. 本書中の数値は原則として単位未満は四捨五入。
2. 年度は4月から翌年の3月まで。
3. 記号
 - 零または該当数字のないもの。
 - 0 該当数字が掲載単位未満のもの。
 - … 不詳のもの。
 - p 暫定数字。
 - r 訂正数字。
 - (+) 増加または入超を示す。
 - (-) 減少または出超を示す。
 - x 統計保護のため掲載をひかえたもの。

巻 頭 言

年度当初にあたって

県統計課長 田 口 源 治

近年、情報産業の発展に伴い、経済、社会は急速に変動しつつあります。このような環境のなかにあつて、行政や企業が着実にその目的を遂行していくためには、各種の情報を駆使して、つねに将来への動きを適確に見きわめ、これにもとづいて施策を講ずることが不可欠であります。統計は、これらの情報のなかにあつてとくに重要な役割りをもっており、最近、需要度も一段と増大してまいりました。

このような情勢のもとで、統計業務を担当いたしますことは、誠に意義のあることであり、責任の重大さをあらためて痛感するものであります。

さて、昭和46年度をむかえるにあたり、皆さまとともに次のことについて考えてみたいと思います。

第1には調査員の確保対策であります。統計調査の実施にあつて、統計調査員の果たす役割はまことに大きなものがあります。この統計調査員の確保については、各種の問題を内包しており、いまだに十分な成果をみていない現状であります。この問題の解決のため、中央においては統計審議会や各省において検討がなされており、地方においても各都道府県や市町村の統計主管課などで有効な解決策をみいだすべく研究を重ねているわけであります。

本県においては、調査員の確保対策と資質の向上の一助として取りあえず、次のようなことを実施したいと考えております。

- (1) 統計調査員の組織化の推進
- (2) 統計調査員手当の増額
- (3) 統計調査員の県外研修会の開催

第2としては統計関係の業務を担当している職員の資質向上の問題であります。統計関係職員は、つぎつぎと実施される各種の統計調査事務におかれ、職務に関する基礎的および専門的研究が等閑になることもやむを得ない現況であると思われます。しかしながらこの問題は統計調査の質的水準を確保するうえできわめて重要でありますので、本年度はつぎのような各種の研修会および講習会を開催するほか、指導の強化を図り、統計関係職員の資質向上に努めてまいりたいと考えております。

- (1) 中央で開催される各種講習会への参加
- (2) 市町村統計関係職員を対象とした講習会の充実
- (3) 商工業調査、法人企業調査等の解析研究会の開催
- (4) 毎月勤等統計調査、商工動態統計調査等の調査員の研修会の開催
- (5) 市町村民所得推計の指導充実

第3に一般県民の皆さまに対する統計思想の普及啓蒙であります。最近、日常生活のなかで統計の利用されることが多くなつてまいりましたが、まだ自主的に統計を活用するという段階には至っておりません。そこで本年度は、統計教育の充実の一助として、統計グラフコンクールを充実するほか、巡回展示会を開催して児童、生徒ばかりでなく、父兄のかたがたに対しても統計思想の普及を図ってまいりたいと考えております。

さらに、統計大会を開催して統計関係者の意識の昇揚を図るとともに、各種統計図書を発行配付し、情報化時代に即応する啓蒙活動を実施してまいりたいと存じます。

年度のはじめにあつて思いついたままを述べてまいりましたが、統計事業の発展のためには、各位の絶大なご支援が必要でありますので、心からのご協力、ご指導をお寄せ下さいますことをお願いする次第であります。

1 主要經濟指標

主 要 經

Key

茨 城 県

年 月	財政資金 対民間収 支尻	銀 行 勘 定		銀 行 券		手形交換高		不 渡 手 形		株 式 取引高	県 民 所 得	
		実 預 金	質 金	貸出金	増 減	枚数	金 額	枚 数	金 額		純 生 産	分 配 所 得
昭和35年	百万円 15,581	百万円 75,617	百万円 51,718	百万円 2,937	千枚 198	百万円 70,264	枚 2,493	百万円 180	百万円 53,319	百万円 191,333	百万円 190,036	
36	14,468	94,148	67,838	2,687	230	75,303	2,535	152	48,336	244,863	227,341	
37	23,402	115,285	83,675	1,625	274	88,699	4,808	279	60,230	276,693	262,695	
38	(-)25,800	141,041	102,665	(-) 998	311	101,448	5,974	319	40,999	297,111	291,117	
39	(-)32,758	165,627	112,699	(-) 5,614	355	142,640	8,828	796	19,485	334,028	323,856	
40	(-)37,458	185,609	8,595	(-) 6,228	380	147,872	10,404	847	34,770	※393,652	※419,662	
41	(-)42,214	217,545	123,688	(-) 179	436	163,444	9,901	835	46,590	※447,505	※481,624	
42	(-)54,001	266,236	146,606	40	484	197,977	8,318	873	40,313	※566,265	※584,122	
43	(-)46,293	311,421	166,962	4,517	533	226,801	9,872	1,121	78,315	※688,471	※699,552	
44	(-)43,975	434,641	239,067	31,081	560	274,201	9,740	1,111	66,850	
※は年度数値												
45・ 9	(-)11,543	26,989	6,325	1,723	48	27,931	860	140	4,338	
10	(-)15,406	14,642	3,237	1,380	50	29,571	876	105	5,254	
11	(-)14,689	15,077	2,079	2,661	47	27,278	984	133	4,667	
12	(+) 9,609	6,833	4,273	△13,133	40	29,653	593	73	5,186	

全 国

年 月	財政資金 対民間 収支尻	全国銀行主要勘定		全国銀行貸出	銀行券	手形交換高		不 渡 手 形	
		預 金	貸 出 金	約定平均金利	発行高	枚 数	金 額	枚 数	金 額
昭和35年	億円 ※(-) 51	億円 888,722	億円 81,826	日歩銭(%) 2.239(8.17)	億円 12,341	千枚 203,728	億円 669,673	千円 2,172	億円 1,852
36	※ 4,909	103,324	97,701	2.191(8.00)	14,801	221,016	862,205	2,121	2,084
37	※(-)2,033	121,187	114,946	2.250(8.21)	17,459	242,368	1,016,246	2,525	2,805
38	※(-) 614	156,481	145,626	2.133(7.79)	20,574	265,933	1,189,982	2,878	3,492
39	※(-)4,392	178,462	168,297	2.164(7.90)	22,988	290,466	1,431,042	3,726	5,271
40	※(-)2,662	206,531	192,175	2.137(7.80)	25,638	302,975	1,510,970	4,077	5,574
41	※ 2,220	237,900	220,460	2.049(7.48)	29,135	327,352	1,646,702	3,830	5,540
42	※ 752	266,671	253,230	2.004(7.31)	34,115	346,690	1,885,942	3,746	6,435
43	※(-)3,530	310,123	290,328	2.043(7.46)	40,419	364,011	2,252,989	3,752	7,371
44	※(-)1,312	359,789	337,844	-(7.404)	48,113	379,264	2,620,324	3,274	6,218
45・ 9	(-)1,228	392,560	373,468	7.693	44,299	31,993	281,549	298	696
10	(-)3,351	357,736	376,465	7.700	44,450	33,112	283,464	325	762
11	(-)6,423	367,646	382,348	7.699	45,631	31,420	259,666	310	813
12	(-)2,085	380,094	394,793	7.693	55,560	42,356	333,633	313	815

注) ※印は年度数値

济 指 標

Statistics

百貨店 売上高	鉱工業 生産指数 (総合)	建 築 着 工		賃金指数	雇用指数	消費者 物価指数 (水戸・総 合・平均)	労 働 市 場			年 月
		工 事 費 額	床 面 積				新規求職	新規求人	失業保険被 保険者総数	
百万円		千円	m ²				人	人	人	
—	66.9	11,169,680	910,191	66.1	68.4	—	—	—	—	昭和35年
2,975	84.7	12,669,633	10,036,549	70.5	86.2	—	40,616	64,919	191,435	36
3,354	84.4	16,089,121	1,149,383	74.9	100.0	—	46,273	46,079	198,261	37
3,770	92.3	20,244,396	1,297,261	83.1	103.6	88.7	43,615	51,423	203,670	38
4,341	97.0	22,550,772	1,419,231	90.1	105.9	91.5	43,724	55,018	223,904	39
4,799	100.0	27,632,474	1,581,326	100.0	100.0	100.0	42,433	42,684	224,096	40
5,472	110.8	31,318,999	1,746,158	113.3	93.5	104.4	41,509	54,048	230,225	41
7,427	135.8	49,094,168	2,522,788	130.3	94.2	107.9	41,518	70,569	241,722	42
8,686	149.4	78,198,065	3,389,074	154.6	103.6	114.9	40,173	68,369	254,759	43
11,396	175.9	177.6	109.1	122.3	41,301	83,774	280,482	44
793	200.7	171.6	141.7	134.9	3,490	8,535	290,430	45・ 9
1,110	192.7	174.6	141.6	138.3	3,444	6,349	291,746	10
1,179	194.1	169.2	143.0	136.0	2,992	4,751	293,350	11
1,032	210.8	475.1	143.6	136.1	2,674	4,239	294,646	12

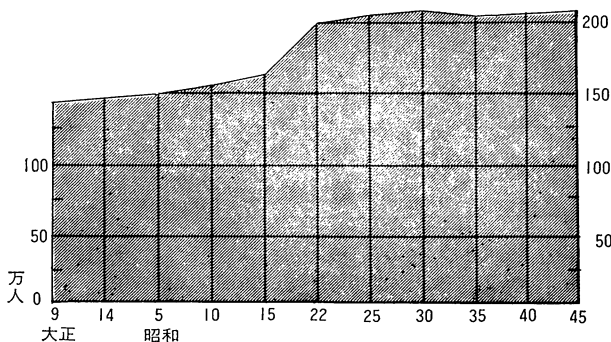
国民総生産		百貨店 売上高	鉱工業 生産指数 (総合)	建 築 着 工		賃金指数 (名目・ 製造業)	雇用指数 (常用・ 製造業)	消費者 物価指数 (東京区 部)	失業保険被 保険者 総数	年 月
名 目	実 質			工 事 費 額	床 面 積					
億円	億円	億円		千万円	千m ²				千人	
162,027	203,483	4,075	58.0	6,741	5,122	61.8	74.3	74.0	12,385	昭和35年
198,528	232,751	5,006	69.2	10,764	6,406	68.9	83.5	77.9	13,872	36
216,595	246,095	5,818	74.7	11,518	6,387	75.4	89.5	83.0	15,264	37
255,759	277,636	6,788	83.2	13,549	7,236	83.2	93.1	89.6	16,237	38
295,305	306,436	7,701	96.3	18,835	8,555	92.0	97.8	93.3	17,349	39
326,504	322,945	8,602	100.0	18,798	8,525	100.0	100.0	100.0	18,035	40
381,179	359,901	9,563	113.1	20,535	9,145	111.6	100.4	104.8	18,614	41
447,668	406,685	11,047	134.8	27,735	11,450	126.7	103.9	109.1	19,337	42
527,803	462,987	12,839	158.3	35,741	13,373	146.6	108.2	115.2	20,064	43
...	...	15,142	185.9	168.9	112.0	121.6	...	44
...	...	1,236	225.0	158.5	r115.5	132.5	...	45・ 9
...	...	1,529	r224.3	159.8	r116.2	135.2	...	10
...	...	1,584	219.1	167.6	116.2	r134.6	...	11
...	...	3,255	231.6	458.0	p115.2	135.3	...	12

※は年度数値

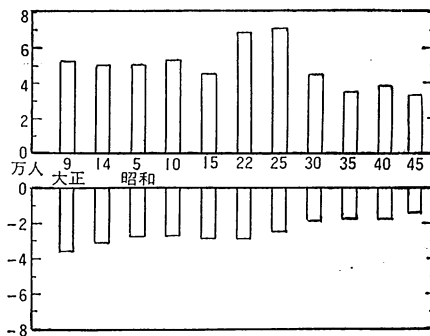
3 人 口

1 人 口 Population

図 総人口の推移



出生と死亡の推移



1-1 人口、世帯および人口移動

年 月 日	世帯数	人 口			人 口 移 動				
		総 数	男	女	増減数	自 然 動 態		社 会 動 態	
						出 生	死 亡	転 入	転 出
大正9年 10月 1日	269,860	1,350,400	662,128	688,272		52,291	35,960	—	
〃 14. 10. 1	276,120	1,409,092	693,837	715,255	(-)38,225	50,937	31,034	(-)58,128	
昭和5. 10. 1	279,895	1,487,097	734,059	753,038	(-)31,227	50,445	27,308	(-)54,564	
〃 10. 10. 1	286,471	1,548,991	766,423	782,568	(-)22,614	53,532	27,274	(-) 2,447	
〃 15. 10. 1	287,677	1,620,000	801,914	818,086	1,393	45,148	29,101	(-) 9,853	
〃 22. 10. 1	376,758	2,013,735	974,289	1,039,446	72,902	69,164	28,475	(-)32,213	
〃 25. 10. 1	375,861	2,039,418	933,694	1,045,724	(-) 8,034	60,325	24,784	(-)56,184	
〃 30. 10. 1	382,315	2,064,037	1,006,093	1,057,944	(-) 2,440	44,592	18,732	19,545	
〃 35. 10. 1	409,465	2,047,024	1,000,184	1,046,840	291	35,664	17,709	17,704	
〃 40. 10. 1	447,871	2,056,154	1,007,852	1,048,302	7,761	34,447	16,533	(-)10,153	
〃 45. 1. 1	490,120	2,127,828	1,047,991	1,079,837	4,073	3,037	1,582	9,847	7,229
〃 46. 1. 1	512,599	2,155,411	1,061,061	1,094,350	3,666	3,451	1,569	8,628	6,844

資料：県統計課 (注) 人口移動のうち①大正9年～昭和40年については各年の年間数値を示す。

②昭和45年1月、46年1月については44年12月、45年12月の月間数値を示す。

1-2 市町村別人口

(単位：人)

市町村名	年月				市町村名	年月			
	昭和35年10月	40年10月	45年1月	46年1月		昭和35年10月	40年10月	45年1月	46年1月
水戸市	139,389	154,983	171,665	174,862	水海道市	37,577	36,584	36,382	36,717
日立市	161,226	179,703	186,386	194,186	常陸太田市	38,541	36,974	36,148	35,468
土浦市	71,474	78,971	88,228	90,489	勝田市	43,286	52,625	63,211	67,489
古河市	42,474	50,202	54,366	54,160	高萩市	32,816	32,497	30,193	29,605
石岡市	34,758	36,789	38,756	39,785	北茨城市	60,507	55,334	49,395	48,281
下館市	51,257	51,717	53,999	53,972	笠間市	32,143	31,082	31,288	30,538
結城市	38,060	38,078	39,327	39,678	取手市	22,582	26,179	38,718	40,840
竜ヶ崎市	33,581	34,917	37,006	37,372	東茨城郡	134,192	128,687	129,069	128,016
那珂湊市	34,522	33,620	33,398	32,845	常澄村	9,850	9,393	8,956	9,087
下妻市	30,011	28,260	27,351	27,742					

人 口 4

年月 市町村名	昭和35年 10月	40年10月	45年 1月	46年 1月	年月 市町村名	昭和35年 10月	40年10月	45年 1月	46年 1月
茨城町	30,845	29,439	29,055	29,013	美浦村	9,178	8,411	8,228	8,070
小川町	15,762	15,447	17,098	16,720	阿見町	22,326	23,390	24,245	25,014
美野里町	14,680	14,381	14,979	14,873	牛久町	16,131	17,203	18,894	19,650
内原町	12,921	12,695	12,857	12,995	荃崎村	6,338	6,253	6,387	6,499
常北町	11,832	11,154	11,122	10,761	新利根村	9,489	8,943	8,585	8,615
桂村	8,785	7,938	7,944	7,132	河内村	13,065	12,158	11,545	11,717
御前山村	7,227	6,425	5,834	5,742	桜川村	8,900	8,178	7,825	7,852
大洗町	22,290	21,815	21,224	21,693	東村	14,121	13,280	12,635	12,845
西茨城郡	59,662	58,685	59,095	59,448	新治郡	83,382	79,312	78,454	80,654
友部町	19,007	19,714	20,440	20,499	出島村	18,260	16,861	16,323	16,579
岩間町	13,656	13,719	14,444	14,115	玉里村	5,233	5,080	5,123	5,481
七会村	4,029	3,469	3,056	3,156	八郷町	30,670	28,741	26,596	27,403
岩瀬町	22,970	21,783	21,155	21,678	千代田村	11,620	11,451	13,066	13,834
那珂郡	105,533	103,571	105,264	104,359	新治村	8,400	8,240	8,343	8,378
東海村	13,978	16,565	18,833	19,229	桜村	9,199	8,939	9,003	8,979
那珂町	30,556	30,006	30,888	31,328	筑波郡	89,642	84,937	84,413	84,098
瓜連町	6,988	6,832	6,900	7,025	谷田部町	20,570	20,093	20,231	20,155
大宮町	24,594	23,635	24,457	23,371	伊奈村	12,010	11,241	11,008	11,410
山方町	13,016	11,805	10,793	10,536	谷和原村	10,746	10,062	10,251	9,920
美和村	8,364	7,515	7,102	6,579	豊里町	11,165	10,497	10,238	10,412
緒川村	8,037	7,213	6,291	6,291	筑波町	23,817	22,091	21,848	21,321
久慈郡	74,230	67,875	62,848	60,560	大穂町	11,334	10,953	10,837	10,880
金砂郷村	14,748	13,554	12,826	12,218	真壁郡	76,660	73,394	72,659	72,035
水府村	11,636	10,580	9,574	9,281	関城町	14,979	14,368	14,128	14,259
里美村	7,668	6,980	6,341	6,097	明野町	17,513	16,682	16,012	16,104
大子町	40,178	36,761	34,107	32,964	真壁町	21,959	20,809	20,683	20,314
多賀郡	11,006	10,346	10,177	9,641	大和村	8,064	7,522	7,378	7,229
十王町	11,006	10,346	10,177	9,641	協和町	14,145	14,016	14,458	14,129
鹿島郡	118,457	113,010	122,469	132,199	結城郡	52,189	49,080	48,666	48,255
旭村	11,747	10,759	10,394	10,152	八千代村	24,438	22,687	22,173	21,952
鉾田町	28,657	26,939	27,438	26,173	千代川村	8,447	7,912	7,677	7,787
大洋村	10,212	9,331	8,778	8,851	石下町	19,304	18,481	18,816	18,516
大野村	10,679	9,779	9,753	9,582	猿島郡	119,892	117,272	122,041	124,002
鹿島町	16,132	16,305	21,537	26,902	総和町	20,703	21,023	23,459	25,499
神栖町	16,326	15,820	19,089	22,774	五霞村	9,157	8,668	8,625	8,403
波崎町	24,704	24,077	25,480	27,765	三和町	19,269	18,380	18,471	18,501
行方郡	72,016	68,169	67,124	68,665	猿島町	14,810	14,053	13,678	13,653
麻生町	20,182	18,852	17,936	18,079	岩井町	33,366	33,459	35,368	36,094
牛堀町	6,796	6,466	6,390	6,618	境町	22,587	21,689	22,440	21,852
潮来町	17,671	17,111	17,775	19,460	北相馬郡	33,334	33,219	36,063	37,078
北浦村	12,401	11,611	11,043	10,953	守谷町	11,449	11,475	11,931	12,369
玉造町	14,966	14,129	13,980	13,555	藤代町	12,606	13,002	15,721	16,469
稲敷郡	112,565	110,082	110,669	112,372	利根町	9,279	8,742	8,411	8,240
江戸崎町	13,017	12,266	12,325	12,110					

注) 各年とも国勢調査結果。ただし44年、45年については12月1日現在の推計人口

資料：県統計課

2-1 金 融 機 関 預 金

年 月	総 額				銀 行		相 互 銀 行		信 用 金 庫	
	預 金	対前年 同月比	貸 出 金	対前年 同月比	預 金	貸 出 金	預 金	貸 出 金	預 金	貸 出 金
昭和41年12月末	41,967	%	27,277	%	21,490	12,289	3,340	2,431	2,552	2,161
42 //	52,846	124.2	26,731	124.1	26,386	14,582	4,077	2,931	3,727	2,812
43 //	63,887	—	31,407	—	30,816	16,607	5,016	3,609	4,407	3,243
44 //	77,765	121.7	38,346	122.1	36,589	20,496	6,518	4,553	5,496	4,082
45・10月	p76,436	p98.0	p39,993	p109.8	40,931	23,778	7,372	5,698	6,273	4,824
11	p78,599	p105.7	p40,579	p110.9	42,503	23,981	7,574	5,752	6,382	4,936
12	p68,355	p87.9	p42,989	p112.1	p43,539	25,691	8,168	5,952	6,843	5,170
46・1	p65,232	...	p46,039	...	p44,017	25,920	8,802	6,471	6,977	5,706

資料 ; 大蔵省関東財務局水戸財務部

図1 金融機関預金残高 (茨城)

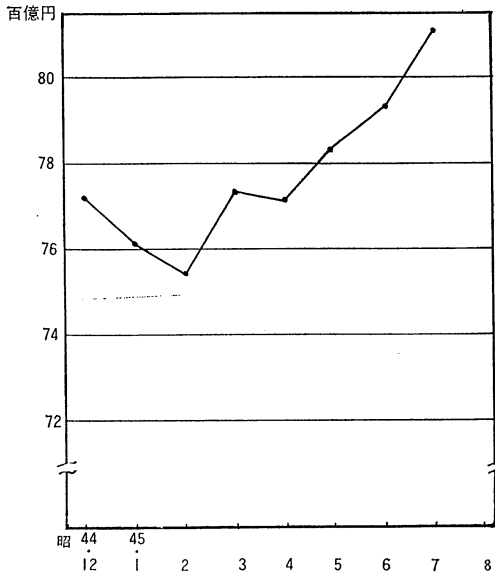
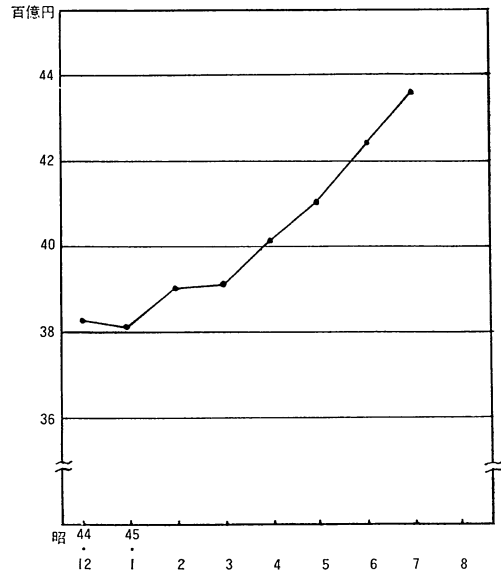


図2 金融機関貸出金残高 (茨城)



・ 貸 出 残 高 (茨 城)

(単位 : 千万円)

信用組合		農 協		農林中金・商中金		労 働 金 庫		郵便局	年 月
預 金	貸 出 金	預 金	貸 出 金	預 金	貸 出 金	預 金	貸 出 金	預 金	
1,991	1,749	4,232	1,525	1,805	936	286	178	5,982	昭和41年12月末
2,644	2,210	5,448	1,829	2,242	1,066	369	229	7,360	42 //
3,212	2,614	7,288	2,563	3,112	1,190	455	277	9,131	43 //
3,954	2,993	9,211	4,463	4,169	1,340	564	416	11,262	44 //
4,358	3,778	3,928	1,347	673	568	12,901	45・10月
4,456	3,901	4,146	1,433	684	576	12,854	11
4,951	4,119	4,124	1,443	730	614	13,768	12
5,031	4,438	4,546	1,450	744	663	14,030	46・1月

注) 農協には信農連、信漁連、漁協を含む。

2-2 業種別貸出先数および貸出残高 (茨城) (単位: 百万円)

業 種 別	40年3月		41年3月		42年3月		43年3月		44年3月	
	貸 出 先 数	金 額	貸 出 先 数	金 額	貸 出 先 数	金 額	貸 出 先 数	金 額	貸 出 先 数	金 額
合 計	36,375	114,351	39,406	120,393	44,200	126,230	49,636	146,887	58,968	173,862
製 造 業	5,413	56,255	5,725	57,764	5,736	54,176	5,960	60,322	6,319	68,908
食 料 品	1,583	7,557	1,549	8,153	1,489	9,218	1,448	10,407	1,446	11,364
織 維 品	576	4,225	575	4,346	595	3,621	631	4,148	687	4,396
木 材・木 製 品	1,007	3,271	1,080	3,062	1,099	3,692	1,111	4,626	1,106	5,221
化 学 工 業	88	5,956	89	6,566	80	5,842	77	6,167	91	7,548
非 鉄 金 属	19	3,792	35	4,237	20	4,372	35	4,629	32	5,607
電 気 機 械 器 具	332	13,196	396	12,939	370	9,251	10,196	10,196	453	11,913
輸 送 用 機 械 器 具	53	4,327	69	4,739	65	4,943	5,727	5,727	75	6,100
農 業	9,527	2,213	9,800	2,228	11,027	2,956	12,641	3,557	14,885	4,745
林 業	40	113	35	82	44	87	44	131	63	166
漁 業・水 産 養 殖 業	176	1,475	176	1,582	191	1,373	215	1,753	219	1,987
鉱 業	142	3,622	132	3,831	135	2,873	122	3,047	144	3,495
建 設 業	927	3,765	1,179	3,676	1,323	4,344	1,714	5,561	1,993	7,038
卸 売 小 売 業	11,029	27,278	11,406	30,130	12,557	36,939	12,886	44,069	13,075	51,429
卸 売 業	2,110	15,228	2,172	17,094	2,267	20,536	2,169	22,906	2,295	25,615
小 売 業	8,919	12,050	9,234	13,036	10,290	16,403	10,717	21,163	10,780	25,814
金 融・保 險 業	47	2,143	48	1,544	46	1,303	51	1,118	57	1,419
不 動 産 業	105	4,538	134	5,684	150	5,496	210	6,859	262	9,152
運 輸 通 信 業	420	3,007	504	2,537	497	2,229	555	2,366	591	3,183
電 気・ガ ス・水 道 業	4	159	6	235	6	158	8	314	15	286
サ ー ビ ス 業	2,240	6,620	2,518	7,008	2,899	8,199	3,466	9,960	4,078	11,722
そ の 他	6,305	3,163	7,743	4,092	9,589	6,097	11,764	7,830	17,267	10,332

資料 : 日本銀行統計局

7 農 業

3 農 業 Agriculture

3-1 農産物の平均販売価格(茨城)

(単位：円)

年 月	うるち米 (玄米60kg)	小 麦 (玄麦3等 程度60kg)	ばれいしよ (男爵10kg)	だいこん (葉付10kg)	生 乳 (飲用10kg)	鶏 卵 (10kg)	肉 豚 (生体10kg)	乳用牛 (めす・生 後4月~6 月ホルス タイン純 種)
昭和40年12月	6,460	2,042	233	196	385	1,935	2,199	45,615
41 //	6,350	2,124	266	207	407	1,896	1,910	57,777
42 //	7,264	2,067	240	159	...	2,189	2,324	62,875
43 //	7,667	2,393	...	95	491	2,002	2,929	71,067
44 //	8,467	130	500	2,341	2,469	66,330
45. 11	8,233	312	504	1,964	2,527	63,000
12	8,233	250	498	2,386	2,698	63,000
46. 1	8,233	498	1,755	2,124	63,400
2	8,233	471	2,017	2,503	63,400

資料：関東農政局茨城統計調査事務所 (注) 昭和43年以降の価格は、それぞれの代表生産地における価格である。

3-2 農 業 用 品 の 購 入 価 格 (茨城)

(単位：円)

年 日	乳用牛 (成畜めす ホルスタ イン純種)	子 豚 (めす、生 後50~70 日中ヨー クシャー)	硫 安 (N21%か ます40kg)	過りん酸 石 かます40 kg可溶性 りん酸17 %	複合肥料 (N8%. P 8%. K5 %30kg)	配合飼料 (成鶏用20 kg組たん 白15%以 上)	配合飼料 (乳牛用30 kg粗たん 白13%以 上)	パラチ オン剤 (46.6又は 46.7%乳 剤 単位 100cc)
昭和40年12月	152,701	5,446	800	561	807	797	1,028	191
41 //	171,375	3,904	801	572	710	802	1,024	188
42 //	216,625	5,927	774	582	612	797	1,015	173
43 //	246,250	8,600	748	582	666	778	1,078	190
44 //	201,250	7,750	728	576	656	794	1,055	200
45.11	197,500	6,500	729	650	628	945	746	200
12	193,750	6,200	723	638	621	945	746	200
46. 1	193,750	5,800	723	638	621	945	746	200
2	193,750	6,600	723	648	621	945	746	200

資料：関東農政局茨城統計調査事務所 (注) 昭和43年以降の価格は農業地域代表市町村の価格である。
昭和43年以後子豚の価格はランドレース (F1ランドレース系) 60~90日程度の価格である。

4 鉱工業 Mining & Manufacturing

4-1 茨城県鉱工業生産指数 (基本指数)

(昭和40年=100)

項目	産業総合	公益事業	鉱工業	鉱業				製造工業	鉄鋼業	非鉄金属工業	金属製品工業
				鉛業	石炭・亜炭	炭・鉄業	金属鉛業				
品目数	129	2	127	10	1	5	4	117	4	7	5
ウェイト	100.0	0.39	99.61	5.48	56.59	28.34	15.07	94.52	1.72	7.31	3.27
昭和35年	67.0	92.6	66.8	87.2	91.0	87.6	54.9	64.9	62.6	52.5	—
36	84.7	89.7	84.6	89.8	92.6	90.9	66.0	84.2	80.4	73.6	—
37	84.5	90.0	84.4	90.3	90.2	98.6	68.6	83.9	80.4	56.6	—
38	92.3	77.9	91.6	92.2	92.6	99.8	76.7	91.5	83.8	72.8	—
39	97.0	95.3	97.1	99.0	95.6	100.4	111.7	92.5	106.8	101.3	—
40	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
41	110.8	266.9	110.2	101.2	107.0	104.2	73.7	110.7	117.1	107.7	157.6
42	135.8	617.7	133.9	98.9	99.5	100.6	93.8	135.9	133.9	130.5	173.2
43	149.4	427.8	147.5	92.1	86.7	96.7	103.6	150.8	138.2	134.3	130.7
44	175.9	585.4	174.3	97.0	89.1	98.9	123.3	178.8	174.7	154.8	211.5
45.8	191.0	714.9	188.9	91.0	76.8	94.3	138.3	194.6	244.8	146.0	207.4
9	200.7	652.6	199.0	93.8	84.2	88.4	140.3	205.1	258.9	142.0	224.2
10	192.7	699.2	190.7	102.6	94.9	92.8	150.0	195.8	260.7	142.6	194.3
11	194.2	680.9	192.2	99.5	89.6	94.5	146.0	197.5	259.2	149.5	193.1

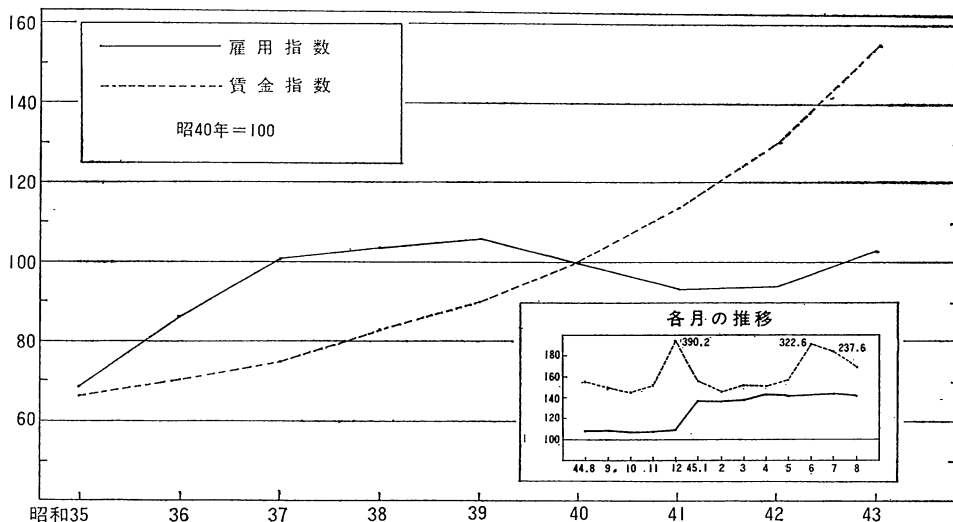
項目	製 造 工 業												
	機 械 工 業				窯 業 土 製品工業	石 業 石 工業	化学 工業	石油石炭 製品工業	皮革工業	パルプ・ 紙・紙加 工品工業	繊維工業	食料品	煙 草
	一般機械	電気機械	輸送機械	精密機械									
品目数	15	24	5	5	4	11	1	2	3	12	9	1	
ウェイト	8.48	38.91	2.04	2.69	4.69	2.72	0.18	0.48	1.26	10.55	3.89	1.83	
昭和35年	51.0	71.9	26.0	9.3	85.1	93.3	13.0	37.5	51.2	77.6	75.1	...	
36	79.4	103.4	50.4	14.5	85.4	99.8	12.5	44.2	61.7	110.4	79.6	...	
37	74.3	101.9	56.0	60.7	84.1	84.7	12.2	64.6	76.6	128.2	89.4	...	
38	86.3	104.4	69.5	99.0	85.7	88.0	100.4	82.7	83.0	137.1	92.2	113.7	
39	101.0	102.2	80.7	120.9	91.8	92.8	97.3	93.1	99.4	110.1	96.4	92.4	
40	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	
41	105.7	110.3	115.2	108.0	102.1	116.5	93.5	85.8	127.5	98.3	106.9	112.0	
42	132.3	137.5	147.4	106.0	111.0	121.6	74.7	64.7	144.3	106.3	131.1	191.6	
43	149.4	176.8	193.6	78.2	124.8	135.2	91.1	71.9	160.8	139.6	149.1	222.8	
44	205.8	188.2	231.1	78.0	126.5	198.1	81.8	74.3	188.7	181.7	191.2	...	
45.8	219.7	196.8	215.7	89.7	136.4	386.0	136.6	89.7	212.9	211.4	194.8	...	
9	346.2	201.6	255.4	96.3	130.7	359.7	140.8	82.4	211.1	188.5	202.4	...	
10	324.8	181.2	265.9	93.2	133.4	355.9	142.1	92.1	226.6	195.2	212.0	...	
11	236.1	193.4	242.3	85.0	131.6	378.2	134.4	74.8	199.7	223.2	206.4	...	

資料：県統計課

5 勞 働 Labor

図 産業別雇用・賃金指数の推移 (茨城)

(昭和40年=100)



5-2 産 業 別 雇 用

年 月	総 合		鉱 業		建 設 業		製 造 業			
	雇 用	賃 金	雇 用	賃 金	雇 用	賃 金	雇 用	賃 金		
		対前月(年)比較		対前月(年)比較						
基準年次実数	155,584	—	32,542	—	12,196	37,797	6,047	30,625	103,093	29,999
昭和 35 年	68.4	—	66.1	—	93.0	60.4	88.9	53.7	60.4	68.2
36	86.2	17.8	70.5	4.4	92.3	66.8	114.7	62.9	82.0	74.6
37	100.6	13.4	74.9	4.4	93.3	71.5	114.6	66.5	101.6	77.3
38	103.6	3.0	83.1	8.2	92.2	83.4	117.9	77.0	102.9	85.4
39	105.9	2.3	90.1	7.0	96.8	91.3	112.9	91.5	105.7	90.2
40	100.0	(-)5.9	100.0	9.9	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
41	93.5	(-)6.5	113.3	13.3	105.8	107.3	84.3	98.9	93.9	116.2
42	94.2	0.7	130.3	17.0	97.2	119.4	71.7	123.1	98.7	136.1
43	103.6	9.4	154.7	24.4	87.2	139.0	78.2	145.0	112.9	164.0
44	109.1	5.5	177.6	22.9	81.8	167.7	79.1	164.9	120.7	190.0
45. 8	142.0	(-)0.8	171.3	(-)65.7	40.2	282.7	152.8	202.9	148.7	170.1
9	141.7	(-)0.3	171.6	0.3	39.2	168.2	148.7	184.6	148.7	180.2
10	141.6	(-)0.1	174.6	3.0	39.3	179.9	150.5	188.7	149.2	177.4
11	143.0	1.4	169.2	(-)5.4	39.8	172.4	162.4	195.9	150.4	177.4

資料：県統計課

注) 規模30人以上の事業所

5-1 勞 働 時 間

(単位：1人1カ月当たり)

年 月	全産業	前月(年) 比 較	鉱 業	建設業	製造業	卸 売 小売業	金融・ 保険業	運輸・ 通信業	電気・ ガス・ 水道業	所定内労働時間	
										全産業	製造業
昭和35年	191.5	...	185.6	188.9	195.6	190.9	175.6	186.9	160.4	167.2	166.9
36	190.0	(-)1.5	184.9	182.1	192.7	189.7	180.4	190.2	159.2	166.1	164.5
37
38
39	193.5	...	199.8	181.2	191.3	192.6	180.1	197.8	178.5	174.9	172.8
40	186.4	(-)7.1	199.2	174.2	180.7	197.4	166.2	192.1	174.0	172.0	168.0
41	187.2	0.8	201.0	165.7	175.4	195.4	151.8	190.3	166.6	170.7	164.3
42	191.7	4.5	193.8	161.1	196.3	191.6	169.6	194.2	176.0	171.1	174.6
43	194.1	2.4	195.8	172.4	196.5	190.2	165.4	197.0	171.1	171.2	172.5
44	191.3	(+) 2.8	195.6	158.8	192.8	198.6	163.4	192.7	168.6	167.8	168.3
45.8	184.1	(-)10.1	187.5	198.7	181.7	187.6	175.6	196.1	170.0	165.2	162.6
9	191.8	7.7	199.3	193.4	193.3	189.2	167.7	193.2	176.2	171.3	171.9
10	189.1	(-)7.7	196.2	190.4	189.9	183.4	168.9	195.4	180.9	169.1	169.0
11	192.4	3.3	197.6	203.0	194.1	190.0	158.1	193.4	171.6	172.6	174.2

資料：県統計課 注) 規模30人以上の事業所

・ 賃 金 指 数 (茨城)

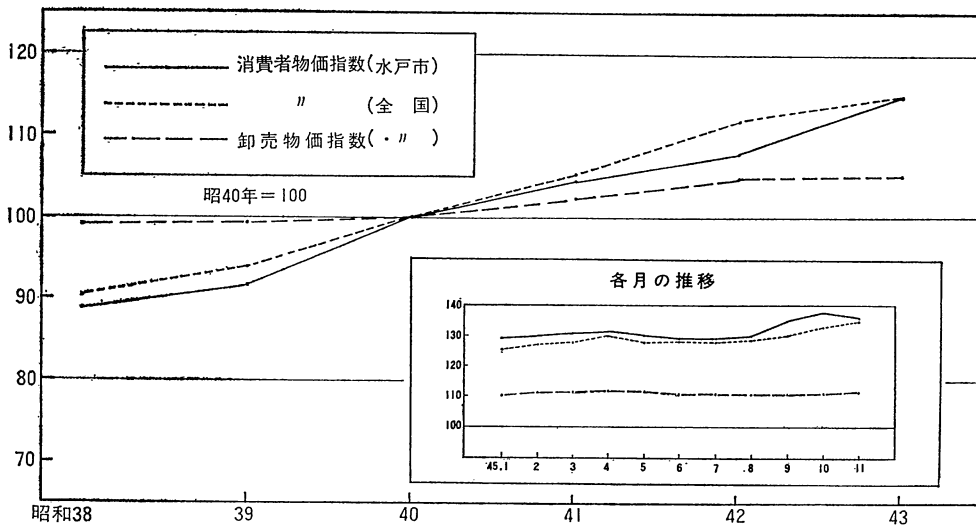
(昭和40年=100)

卸 売・小 売 業		金 融・保 險 業		運 輸・通 信 業		電 気・ガ ス・水 道 業		年 月
雇 用	賃 金	雇 用	賃 金	雇 用	賃 金	雇 用	賃 金	
7,426	29,061	5,112	41,419	19,012	40,528	1,943	55,638	基準年次実数
96.2	53.9	74.8	57.1	75.7	60.3	92.9	62.4	昭 和 35 年
109.7	57.0	84.0	61.1	89.5	66.7	88.7	67.6	36
111.5	60.7	86.9	72.4	99.8	77.4	82.8	72.1	37
110.0	59.9	92.9	79.4	117.3	83.5	76.4	72.1	38
108.7	87.9	103.4	89.5	116.6	90.3	83.5	88.9	39
100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	40
87.4	99.5	90.7	105.6	82.1	111.6	115.5	115.2	41
92.6	106.9	89.1	111.1	76.0	127.9	122.3	130.2	42
102.7	128.6	87.9	142.4	76.4	145.7	122.7	140.5	43
122.0	153.0	85.5	163.0	75.1	168.5	120.8	160.8	44
216.6	183.9	190.0	140.9	129.4	175.4	133.3	140.2	45.8
216.5	155.2	191.3	155.4	129.0	164.0	132.6	140.2	9
212.5	162.7	190.6	142.9	126.8	198.4	133.0	136.0	10
211.4	162.7	190.4	164.7	127.6	164.4	131.7	127.5	11

11 物 価

6 物 価 Price

図 消費者物価指数と卸売物価指数の変化



6-2 消 費 者

1. 水 戸 市

(昭和40年=100)

費 目 品 目 数 ウ エ イ ト	総	合	食 料	住 居	光 熱	被 服	雑 費
	362 10,000	対前月(年)比較	146 4,074	45 1,161	8 502	62 1,297	101 2,966
昭和38年平均	88.7	—	85.4	92.9	99.3	88.3	90.7
39	91.5	(+)2.8	89.2	93.4	99.3	91.1	92.8
40	100.0	(+)8.5	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
41	104.4	(+)4.4	103.2	105.3	97.2	103.8	107.1
42	107.9	(+)3.5	107.1	109.2	98.4	105.3	111.3
43	114.9	(+)7.0	115.3	116.4	99.4	110.7	118.3
44	122.3	(+)7.4	124.1	125.8	101.1	117.8	124.2
45.10	138.3	(+)3.4	145.9	141.2	105.5	134.3	134.1
11	136.0	(-)2.3	139.4	141.4	107.1	134.7	134.8
12	136.1	(+)0.1	138.8	141.2	107.2	135.4	135.7
46.1	138.9	(+)2.8	144.0	146.0	108.0	136.0	135.7

資料：県統計課

6-1 費目別物価上昇寄与率（水戸市）

区 分	40年	41	42	43	44	45.9	45.10	
総合食料	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	
食	51.8	28.9	45.7	47.4	48.2	27.7	21.6	
その 他の 食料	主 食	13.2	8.6	7.1	12.9	9.1	—	0.1
	主 鮮魚介類	8.1	1.2	8.7	10.6	8.3	4.6	3.0
	肉 類	0.5	1.2	4.2	4.7	3.3	3.9	3.0
	野菜果物	13.5	—	11.4	—	1.5	3.0	3.6
住居	2.0	8.7	—	0.6	2.5	3.6	2.2	
家賃	9.0	13.6	12.7	11.9	14.7	2.9	10.5	
設備修繕	5.7	7.7	3.4	2.5	1.8	4.7	2.6	
光熱費	0.4	4.0	8.3	8.2	10.0	—	—	
被服	0.4	—	1.1	1.0	1.2	0.6	3.3	
雑費	13.6	10.9	5.5	10.3	12.4	5.9	16.9	
交通通信	25.2	46.6	35.0	29.4	23.5	62.9	47.7	
教育	1.4	15.1	6.2	2.4	1.3	1.9	1.4	
教養娯楽	3.8	10.7	11.2	10.3	4.8	—	1.0	
	14.2	19.3	15.4	8.4	11.9	19.3	7.8	

資料：県統計課

注）昭和45年9、10月分は昭和38～41年を基準として補正したものである。

物 価 指 数
2. 全 国

全 国	消費者物価指数（昭40年=100）			卸 売 物価指数 （昭40年=100）	戦前基準指数 （昭9～11年平均=1.0）		年 月
	対前月(年)比較	人口5万人 以上の都市	消費者物価 指 数 （東京）		消費者物価 指 数 （東京区部）	卸売物価 指 数	
...	...	74.0	74.0	97.9	328.0	352.1	昭和35年平均
...	...	77.9	77.9	98.9	345.0	355.7	36
...	...	83.2	83.0	97.3	368.2	349.7	37
90.3	...	89.5	89.6	99.0	397.3	356.0	38
93.8	(+) 3.5	92.9	93.3	99.2	413.3	356.7	39
100.0	(+) 6.2	100.0	100.0	100.0	443.2	359.4	40
105.1	(+) 5.1	105.1	104.8	102.4	464.4	368.1	41
109.2	(+) 4.2	109.2	109.1	104.3	483.5	374.7	42
115.0	(+) 5.8	115.0	115.2	105.1	510.5	377.9	43
132.7	(+) 2.9	133.1	132.5	111.5	587.2	400.7	45. 9
134.9	(+) 2.2	135.3	135.2	111.6	599.2	401.1	10
135.2	(+) 0.3	135.7	136.5	111.3	593.7	400.9	11
136.1	(+) 0.9	135.8	136.8	111.4	595.8	410.1	12

資料：日本銀行「経済統計月報」

7 家 計 主 要 指 標

Key Statistics on the Family

家 計 主 要 指 標

項 目	勤 勞 者 世 帯							全 世 帯		消費者	
	実収入	(1) 可処分所得	消費支出	(2) 黒 字	(3) 平均消費性向	(4) 実質実収入指数	(4) 実質消費支出指数	消費支出	(5) エンゲル係数	物 価 指 数	
全 国											
昭和38年平均	円 53,298	49,076	41,105	7,971	83.8	90.6	92.2	40,246	38.7	90.3	(1) 実収入 - 非消費支出
39	59,704	54,873	45,511	9,362	82.9	97.8	98.3	44,481	38.1	93.8	(2) 可処分所得 - 消費支出
40	65,141	59,557	49,335	10,222	82.8	100.0	100.0	48,396	38.1	100.0	(3) 消費支出 ÷ 可処分所得
41	71,347	65,073	53,599	11,474	82.4	104.2	103.3	52,516	37.3	105.1	(4) 当該項目 (40 年=100) ÷ 消 費者物価指数
42	78,725	72,039	58,763	13,276	81.6	110.6	109.0	57,071	36.8	109.3	(5) 食料費 ÷ 消費支出
43	87,599	80,416	65,477	14,939	81.4	116.9	115.3	63,607	35.5	115.1	
45. 7	130,098	119,427	87,285	32,142	73.1	154.6	136.9	81,894	33.3	129.2	
8	99,667	91,886	82,532	9,353	89.8	117.9	128.9	79,129	34.9	129.8	
9	91,992	84,599	74,901	9,698	88.5	106.4	114.4	73,209	36.9	132.7	
10	94,608	86,421	81,760	4,661	94.6	107.6	122.8	80,183	35.1	134.9	
水 戸 市											
昭和38年平均	円 67,692	61,266	44,260	17,006	72.2	108.0	92.5	40,899	34.2	88.7	
39	64,909	59,002	48,315	10,687	81.8	100.4	97.9	45,445	35.9	91.5	
40	70,600	63,966	53,892	10,074	84.2	100.0	100.0	49,643	35.5	100.0	
41	79,293	71,153	57,745	13,408	81.1	107.5	102.5	52,952	35.5	104.4	
42	86,917	78,824	62,943	15,881	79.8	113.7	107.8	59,567	34.2	107.9	
43	114.9
45. 7	109,969	102,562	85,238	17,324	83.1	121.0	122.9	84,847	29.9	128.6	
8	86,401	79,279	72,027	7,222	90.8	93.9	102.6	71,843	34.9	130.2	
9	83,188	75,658	68,830	6,828	91.0	87.3	94.7	72,117	34.7	134.9	
10	97,535	87,231	79,204	8,027	90.8	99.7	106.0	79,429	31.7	138.6	

資料：総理府統計局

要 指 標

Income and Expenditure Survey

1 カ月 1 世帯当たりの収入と支出 (勤労者世帯)

収 入

水戸市

年 月	集計世帯数	世帯人員数	世帯主の年齢	収入(支出)		実収入	収入の内訳			前月から の繰入金
				総 額	円		勤め先収入	事業・内 職 収 入	他 の 実収入	
昭和38年平均	61	4.24	42.6	93,967	67,692	55,464	1,607	10,621	10,101	16,174
39	57	4.26	42.5	96,413	64,909	59,058	1,069	4,782	15,521	15,983
40	57	3.99	42.2	108,204	70,600	64,756	1,921	3,923	19,483	18,121
41	54	3.99	41.7	115,607	79,293	74,295	1,112	3,886	14,704	21,610
42	54	3.88	42.0	125,294	86,917	80,407	1,804	4,646	18,087	20,289
43	58	-4.05	41.5	133,352	91,826	87,176	1,284	3,366	16,143	25,382
45. 7	74	4.00	40.6	163,969	109,966	99,858	4,408	5,699	21,884	32,120
8	72	3.79	40.4	138,784	86,401	79,162	2,851	4,388	17,210	35,174
9	70	3.74	40.4	131,126	83,188	78,736	1,468	2,984	15,618	32,320
10	70	3.73	42.8	150,552	97,535	93,222	1,908	2,405	18,344	34,672

支 出

年 月	実支出	消 費 支 出					非消費 支 出	実支出 以外の 支 出	繰越金	現物 総額	備 考
		食料費	住居費	光熱費	被服費	雑費					
昭和38年平均	50,686	14,488	5,172	1,928	5,428	17,244	6,426	26,039	17,242	3,418	① (収入)の世帯数人員数, 年齢は(支出)にも該当する ② 消費支出の計は(主要指標)の(消費支出)と一致
39	54,222	15,487	6,158	2,147	5,936	18,587	5,907	25,086	17,105	3,710	
40	60,526	17,182	6,698	2,414	6,725	20,873	6,634	28,330	19,348	4,269	
41	65,885	18,308	5,629	2,650	6,677	24,481	8,140	28,492	21,230	3,879	
42	71,036	16,637	6,411	2,799	7,150	26,947	8,092	32,615	21,643	4,277	
43	76,668	21,503	7,712	2,642	7,624	28,804	8,383	31,295	25,389	4,906	
45. 7	92,645	25,028	9,575	2,051	8,880	39,704	7,407	36,399	34,925	6,338	
8	79,148	23,968	5,722	2,124	6,216	33,996	7,122	24,774	34,862	5,035	
9	76,360	23,933	5,946	2,431	6,927	29,593	7,530	22,650	32,116	4,522	
10	89,508	23,981	9,051	3,238	11,753	31,182	10,304	26,131	34,912	5,231	

昭和44年度の県民所得（その1）

県統計課県勢統計係

1 概 祝

昭和44年度の日本経済は、41年度以降の拡大過程のなかで、引き続き好況に推移した。すなわち、国民所得統計でみても、44年度の国民総生産は18.3%（実質12.6%）、国民所得は16.1%のそれぞれ増で、前年度に続いて大きな伸びを示した。

わが国経済のこのような拡大基調を背景に、44年度の本県経済も大きく伸長した。

まず、県内純生産は、42年度の26.5%増および43年度の21.6%増につづいて、44年度には17.2%増加して8,067億円となり、県民所得とともに8千億円の大台をこえた。県内純生産がこのような増加したのは、製造業や建設業などの第二次産業が20.4%増、卸売・小売業、サービス業などを主体とする第三次産業が22.6%増と大きく伸びたからである。他面、農業、林業および水産業からなる第一次産業は、米価の据置きが主因となり、0.1%の減と伸びなやんだ。

県民所得も、県内純生産とほぼ並行した動きをみせ、42年度の21.3%増および43年度の19.8%増につづいて、44年度には17.3%増加して、8,209億円となった。県民所得の伸びが大きかったのは、第二次産業および第三次産業の好況で、雇業者所後が22.6%増加し、同じ理由で法人所得が31.8%増、非農林水産業の個人業主所得が17.0%増などとなったからである。しかし、農林水産業の個人業主所得は、農業の伸びなやみから3.0%の減となった。

県民個人所得は、42年度および43年度のそれぞれ18.7%の増のあと、44年度には16.4%増加して、7,624億円となった。一方、個人所得の処分の面では、個人消費支出は15.3%と堅調に増加したが、個人貯蓄の伸びはこれを上回って17.5%の増となり、この結果、個人可処分所得に占める個人貯蓄の比率——個人貯蓄率は、22.8%に達した。

なお、総人口1人当たりの県民所得は、前年度の33万6千円から44年度には15.7%増加して38万9千円となった。一方、44年度の国民1人当たり所得は48万円であるから、これを100とする本県の格差は80.9となった。この格差は、41年度の76.7、42年度の79.0のあと43年度には80.2とはじめて80台に達しており、年を追って縮小する傾向にある。

2 産業別県内純生産

44年度に、県内の各産業が新たに生み出した価値（生産額から原材料費、減価償却費等を控除した純額）——県内純生産は8,067億円となった。前年度に比較して1,1

表1 産業別県内純生産（単位：100万円）

区 分	43年度	44年度	増加率 (%)	構成比 (%)	
				43年度	44年度
第 一 次 産 業	137,620	137,413	△ 0.1	20.0	17.0
農 業	120,101	118,882	△ 0.1	17.4	14.7
林 業	10,212	10,392	1.8	1.5	1.3
水 産 業	7,307	8,139	11.4	1.1	1.0
第 二 次 産 業	280,374	337,590	20.4	40.7	41.8
鉱 業	5,835	6,248	7.1	0.8	0.8
建 設 業	61,846	77,067	24.6	9.0	9.6
製 造 業	212,693	254,275	19.6	30.9	31.5
第 三 次 産 業	270,477	331,699	22.6	39.3	41.1
卸売・小売業	85,147	105,774	24.2	12.4	13.1
金融・保険・ 不動産業}	45,649	54,243	18.8	6.6	6.7
運輸・通信業	35,758	45,400	26.9	5.2	5.6
電気・ガス・ 道 業}	5,288	5,934	12.2	0.8	0.7
サービス業	73,734	92,296	25.2	10.7	11.4
公 務	24,901	28,052	12.7	3.9	3.5
県内純生産 (要素費用表示)	688,471	806,702	17.2	100.0	100.0

82億円、17.2%の増である（表1）。

産業別にみると、まず第一次産業の純生産は、1,374億円、前年度に比較してわずかながら0.1%の減となった。うち農業は、1,189億円で、1.0%の減である。農業が伸びなやんだのは、米価の据置きによつて生産額が停滞した反面、経営費はむしろ増加したことにより所得率の低下がみられたためである。

第二次産業は、42年度の49.7%増、43年度の32.8%増につづいて、44年度にも20.4%増加して3,376億円となった。うち、建設業は771億円で24.6%の増、製造業は2,543億円で19.6%の増であつた。建設業は、港湾をはじめ道路、鉄道などの公共土木工事が急伸したうえ、住宅、産業用建物などの建築工事も引き続き大きく伸びたことにより増伸したものである。また、製造業は、好況による既存企業の伸びに鹿島臨海工業地帯などへの進出企業による寄与も加わつて、生産額で1兆1,416億円とはじめて1兆円の大台をこえ、純生産も2,543億円となり、前年度に比べ19.6%の増となった。

第三次産業の純生産は3,317億円、前年度に比較して22.6%の増であつた。第三次産業の諸部門は、いずれも10%をこえる伸びとなつたが、なかでも、運輸通信業の26.9%、サービス業の25.2%、卸売・小売業の24.2%のそれぞれ増が大きく、いずれも20%を上回つた。第三次産業の伸びは、生産活動の引き続き活発さや個人消

費の堅調などによるものとみられる。

ここで、県内純生産の増加に対する各産業の寄与の程度をみると表2のとおりである。

表2 県内純生産の増加に対する各産業の増加寄与率

区 分	増加額(100万円)		増加寄与率(%)	
	43年度	44年度	43年度	44年度
第 一 次 産 業	9,504	△ 207	7.8	△ 0.2
う ち 農 業	10,344	△1,219	8.5	△ 1.0
第 二 次 産 業	69,325	57,219	56.7	48.4
う ち 建 設 業	16,590	15,221	13.6	12.9
製 造 業	52,503	41,582	43.0	35.2
第 三 次 産 業	43,377	61,222	35.5	51.8
う ち 卸 売 ・ 小 売 業	16,711	20,627	13.7	17.4
サ ー ビ ス 業	12,087	18,562	9.9	15.7
県 内 純 生 産	122,206	118,231	100.0	100.0

すなわち、第三次産業の増加寄与率は51.8%で過半を占め、第二次産業の48.4%がこれに次いでいるが、第一次産業は、むしろマイナス要因となり△0.2%となった。第三次産業のなかでは、卸売・小売業の17.4%とサービス業の15.7%が大きく、第二次産業のなかでは製造業の35.2%と建設業の12.9%が大きかった。

以上のような動きがみられた結果、県内純生産の産業別構成は次のように変化した。

まず、第一次産業の構成比は年々低下しているなかで、44年度には前年度より3.0ポイント下がって17.0%となり、20%台を割るに至った。うち、農業は、2.7ポイント低下して14.7%になった。他面、第二次産業と第三次産業の構成比は逐年高まる傾向にあり、とくに第二

図1 県内純生産の産業別構成(単位:%)

	第一次産業	第二次産業	第三次産業
40年度	24.3	32.1	43.6
41 "	23.9	31.5	44.6
42 "	22.6	37.3	40.1
43 "	20.0	40.7	39.3
44 "	17.0	41.8	41.1
全 国 (44年度)	8.8	39.1	52.1

次産業は、42年度以降急速に比重を高め、43年度には40.7%となつて40%台に達したあと、44年度にはさらに1.1ポイント高まつて41.8%になった。なかでも、製造業の構成比は31.5%で、全産業のなかで最高の比率を占めている。

第三次産業は、従来40%台で推移してきたが、42年度および43年度に第二次産業が急速に増伸したことから第三次産業の比重は相対的に低まり、45年度には39.3%と40%を割るに至つたが、44年度には1.8ポイント高まつて41.1%となり、ふたたび40%にもどつた。第三次産業のなかでは、卸売・小売業の構成比13.1%高く、サービス業の11.4%がこれに次いでいる。

このように、本県の産業構造は、年々高度化の方向にあるが、図1にみると、全国と比較すると第一次産業の比重が高く、反面、第三次産業の構成比は低いという特色がある。第二次産業の構成比は、全国とはほぼ同程度とみられる。

3 県民所得の分配

県民(個人のほか法人企業と政府機関を含む)が、生産活動への寄与によつて分配を受けた所得——県民所得は、44年度には8,209億円になった。(表3)

表3 県民所得の分配(単位:100万円)

区 分	43年度	44年度	増加率 (%)	構成比(%)	
				43年度	44年度
雇 用 者 所 得	336,768	413,013	22.6	48.1	50.3
個 人 業 主 所 得	227,022	238,519	5.1	32.5	29.1
農 林 水 産 業	135,501	131,477	△ 3.0	19.4	16.0
そ の 他	91,521	107,042	17.0	13.1	13.0
個 人 の 財 産 所 得	59,193	73,134	23.5	8.5	8.9
賃 貸 料	19,231	23,559	22.5	2.7	2.9
利 子	34,257	41,775	21.9	4.9	5.1
配 当	5,710	7,800	36.6	0.8	1.0
法 人 企 業 からの 個人への移転	790	902	14.2	0.1	0.1
法 人 税 お よ び 税 外 負 担	26,627	34,900	31.1	3.8	4.3
法 人 留 保	33,586	44,515	32.5	4.8	5.4
財 政 の 事 業 所 得 お よ び 財 産 所 得 (控 除)	20,611	22,087	7.2	2.9	2.7
政 府 負 債 利 子 (控 除)	3,931	4,872	23.9	0.6	0.6
負 債 利 子 (控 除)	1,119	1,287	15.0	0.2	0.2
県 民 所 得	699,552	820,911	17.3	100.0	100.0
(参考)法人所得	65,222	85,982	31.8	9.3	10.5

昭和45年国勢調査の確定人口について

県統計課人口統計係

昨年10月1日現在で行なわれた、昭和45年国勢調査の人口（確定）が、3月20日付官報に告示されましたので、その結果をお知らせします。なお、男女別については、基本集計の完了しだい公表される予定であります。

1 県の人口

本県の人口は総数2,143,551人で、前回の昭和40年に比べ実数で87,397人、割合で4.3%の増加となつた。

これは、戦後において昭和22年の臨時国勢調査を除き最高の増加となつている。

表1 戦後における国勢調査人口の推移

区分	総数	男	女	前回との比較	
				増減数	増減率(△減)
昭22年	2,013,735	974,289	1,039,446	393,735	24.3
昭25年	2,039,418	993,694	1,045,724	25,683	1.3
昭30年	2,064,037	1,006,033	1,057,944	24,619	1.2
昭35年	2,047,024	1,000,184	1,046,840	△17,013	△0.5
昭40年	2,056,154	1,007,852	1,048,302	9,130	0.4
昭45年	2,143,551	—	—	87,376	4.3

2 地域別人口

県内4地域別人口は表2のとおり、各地域とも昭和40年より増加しており、とくに、鹿行、県南においては、県平均を上回る増加率を示している

表2 県内地域別人口の推移

区分	昭和45年人口	昭和40年人口	昭和40年人口との比較	
			増減数	増減率%
県計	2,143,551	2,056,154	87,397	4.3
県北	972,037	945,982	26,055	2.8
鹿行	196,773	181,179	15,594	8.6
県南	520,076	484,406	35,670	7.4
県西	454,665	444,587	10,078	2.3

3 市町村別人口

市町村別の人口は別表に示すとおりで、前回の昭和40年と比べ39市町村において人口増加となつた。

今回の調査結果による特徴をみると、人口増加の市町村は、前回の20市町村から約2倍の39市町村となり、反面10%以上の減少についても4町村から8市町村と2倍に増加し、人口の都市集中が現われていることで、全国的な傾向である過疎過密化がみられる。

4 人口増減の相関グラフについて

人口増減の程度と時系列的過程を相関グラフに現わしてみると図に示すとおりである。これは、人口増減をA～Fの6地域に分けその特徴を示したもので、原点0からの直線距離が遠ければ遠いほど、人口増減の税度が大きくなる。

図には、全部の市町村名を列記できなかつたが、グラフの地域分類は下記のとおりである。

○基準時、地域分類の設定

基準時＝昭和35～40年、比較時＝昭和40～45年

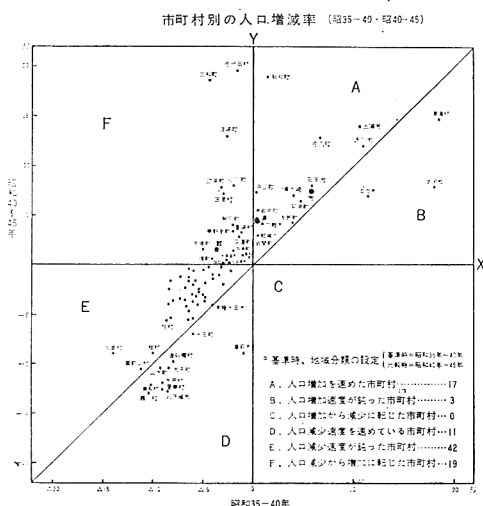
A域…基準時に對し、比較時が人口増加を速めた市町村
水戸市、土浦市、石岡市、下館市、結城市、竜ヶ崎市、勝田市、取手市、友部町、岩間町、鹿島町阿見町、牛久町、総和町、岩井町、守谷町、藤代町特に鹿島町、取手町、勝田市、藤代町については著しい増加をみた。

B域…基準時に對し、比較時の人口増加速度が鈍つた市町村
日立市、古河市、東海村

C域…基準時に對し、比較時の人口が増加から減少に転じた市町村
なし

D域…基準時に對し、比較時の方が人口減少速度を速めている市町村
常陸太田市、高萩市、北茨城市、山方町、美和村緒川村、金砂郷村、水府村、里美村、大子町、十王町

E域…基準時に對し、比較時の人口減少速度が鈍つた市町村
那珂湊市、下妻市、笠間市、常澄村、茨城町、常



北町, 桂村, 御前山村, 大洗町, 七会村, 岩瀬町
大宮町, 旭村, 鉾田町, 大洋村, 大野村, 麻生町
北浦村, 玉造町, 江戸崎町, 美浦村, 新利根村,
河内村, 桜川村, 東村, 出島村, 八郷町, 伊奈村
谷和原村, 豊里町, 筑波町, 大穂町, 関城町, 明
野町, 真壁町, 大和村, 八千代村, 千代川村, 石
下町, 五霞村, 猿島町, 利根町

F域…基準時に対し, 比較時の人口が減少から増加に転
じた市町村
水海道市, 小川町, 美野里町, 内原町, 那珂町,
瓜連町, 神栖町, 波崎町, 牛堀町, 潮来町, 莪崎
村, 玉里村, 千代田村, 新治村, 桜村, 谷田部町
協和町, 三和町, 境町

別表 国勢調査人口

区分	昭和45年 国勢調査 人口 (A)	昭和40年 国勢調査 人口 (B)	増減数 (A)-(B) △減	増減率 △減	昭和35~ 40年の 増減率 (△減)	区分	昭和45年 国勢調査 人口 (A)	昭和40年 国勢調査 人口 (B)	増減数 (A)-(B) △減	増減率 △減	昭和35~ 40年の 増減率 (△減)
茨城県	2,143,551	2,056,154	87,397	4.3	0.4	大野村	9,524	9,779	△ 255	△ 2.6	△ 8.4
市	1,029,484	958,515	70,969	7.4	5.8	鹿島村	25,176	16,305	8,871	54.4	1.1
郡	1,114,067	1,097,639	16,428	1.5	△ 3.6	神波	22,173	15,820	6,353	40.1	△ 3.1
水戸市	173,789	154,983	18,806	12.1	△ 3.6	浦崎	27,187	24,077	3,110	13.0	△ 2.5
日立市	193,210	179,703	13,507	7.5	11.2	行方郡	67,594	68,169	△ 575	△ 0.9	△ 5.3
土浦市	89,958	78,971	10,987	13.9	11.5	麻生町	18,063	18,852	△ 789	△ 4.2	△ 6.6
古河市	54,173	50,202	3,971	7.9	10.6	牛堀	6,569	6,466	103	1.6	△ 4.9
石岡市	39,508	36,789	2,719	7.4	18.2	北浦	18,436	17,111	1,325	7.8	△ 3.2
下館市	53,863	51,717	2,146	4.2	5.8	北玉	10,949	11,611	△ 662	△ 5.7	△ 6.4
竜ヶ崎	39,561	38,078	1,483	3.9	0.9	玉造	13,577	14,129	△ 552	△ 3.9	△ 5.6
那珂市	37,257	34,917	2,350	6.7	4.0	稲敷郡	111,969	110,082	1,887	1.7	△ 2.2
浦和市	32,873	33,620	△ 747	△ 2.2	△ 2.6	浦崎	12,088	12,266	△ 178	△ 1.5	△ 5.8
水戸市	27,699	28,260	△ 561	△ 2.0	△ 5.8	美野里	8,066	8,411	△ 345	△ 4.1	△ 8.4
常陸太田市	36,679	36,584	95	0.3	△ 2.6	海田	24,907	23,390	1,517	6.5	4.8
高萩市	35,470	36,974	△ 1,504	△ 4.1	△ 4.1	陸田	19,372	17,203	2,169	12.6	6.6
茨城県	66,754	52,625	14,129	26.9	21.6	勝田	6,461	6,253	208	3.3	△ 1.3
北笠	29,548	32,497	△ 2,949	△ 9.1	△ 1.0	萩	8,621	8,943	△ 322	△ 3.6	△ 5.8
取手市	48,323	55,334	△ 7,011	△ 12.7	△ 8.6	茨城	11,720	12,155	△ 438	△ 3.6	△ 6.9
東茨城郡	30,522	31,082	△ 560	△ 1.8	△ 3.3	茨城	7,882	8,178	△ 296	△ 3.6	△ 8.1
常陸郡	40,287	26,179	14,108	53.9	15.9	茨城	12,852	13,280	△ 428	△ 3.2	△ 6.0
茨城郡	127,920	128,687	△ 767	△ 0.6	△ 4.1	新出	80,437	79,312	1,125	1.4	△ 5.0
常陸郡	9,094	9,393	△ 299	△ 3.2	△ 4.6	治郡	16,582	16,861	△ 279	△ 1.7	△ 8.1
小美野	28,956	29,439	△ 483	△ 1.7	△ 4.6	島里	5,445	5,080	365	7.2	△ 2.9
美野里	16,650	15,447	1,203	7.8	△ 2.0	八千代	27,433	28,741	△ 1,308	△ 4.6	△ 6.3
常陸北	14,872	14,381	491	3.4	△ 2.0	新治	13,680	11,451	2,229	19.5	△ 1.5
桂前	12,935	12,695	240	1.9	△ 1.7	新治	8,355	8,240	115	1.4	△ 1.9
御前	10,785	11,154	△ 369	△ 3.3	△ 5.7	新治	8,942	8,939	3	0.0	△ 2.8
大洗	7,223	7,938	△ 715	△ 9.0	△ 9.6	波田	83,779	84,937	△ 1,158	△ 1.4	△ 5.2
西茨城郡	5,751	6,425	△ 674	△ 10.5	△ 11.1	伊奈	20,134	20,093	41	0.2	△ 2.3
友部	21,654	21,815	△ 161	△ 0.7	△ 2.1	伊奈	11,171	11,241	△ 70	△ 0.6	△ 6.4
岩手	59,393	58,685	708	1.2	△ 1.6	和原	9,901	10,062	△ 161	△ 1.6	△ 6.4
七会	20,462	19,714	748	3.8	3.7	里波	10,409	10,497	△ 88	△ 0.8	△ 6.0
会津	14,121	13,719	402	2.9	0.5	大穂	21,308	22,091	△ 783	△ 3.6	△ 7.2
那珂郡	3,159	3,469	△ 310	△ 8.9	△ 13.9	真壁	10,856	10,953	△ 97	△ 0.9	△ 3.4
瓜連	21,651	21,733	△ 82	△ 0.4	△ 5.2	野野	71,965	73,394	△ 1,429	△ 2.0	△ 4.3
那珂郡	103,965	103,571	394	0.4	△ 1.9	明野	14,226	14,368	△ 142	△ 1.0	△ 4.1
瓜連	18,960	16,565	2,395	14.5	18.5	真野	16,091	16,682	△ 591	△ 3.6	△ 4.7
大山	31,213	30,006	1,207	4.0	△ 1.8	真野	20,312	20,806	△ 494	△ 2.4	△ 5.3
美緒	7,043	6,832	211	3.1	△ 2.2	真野	7,206	7,522	△ 316	△ 4.2	△ 6.7
久慈郡	23,306	23,635	△ 329	△ 1.4	△ 3.9	真野	14,130	14,016	114	0.8	△ 0.9
金谷	10,559	11,805	△ 1,246	△ 10.6	△ 9.3	結城郡	48,231	49,080	△ 849	△ 1.7	△ 6.0
水里	6,589	7,515	△ 926	△ 12.3	△ 10.2	千代川	21,945	22,687	△ 742	△ 3.3	△ 7.2
大子	6,295	7,213	△ 918	△ 12.7	△ 10.3	下川	7,813	7,912	△ 99	△ 1.3	△ 6.3
多賀郡	60,624	67,875	△ 7,251	△ 10.7	△ 8.6	猿島郡	18,473	18,481	△ 8	△ 0.0	△ 4.3
鹿嶋	12,237	13,554	△ 1,317	△ 9.7	△ 8.1	猿島郡	122,494	117,272	5,222	4.5	△ 2.2
鹿嶋	9,314	10,580	△ 1,266	△ 12.0	△ 9.1	三和	24,999	21,023	3,976	19.0	1.5
鹿嶋	6,120	6,980	△ 860	△ 12.3	△ 9.0	和野	8,382	8,668	△ 286	△ 3.3	△ 5.3
鹿嶋	32,953	36,761	△ 3,808	△ 10.4	△ 8.5	和野	18,487	18,380	107	18.4	△ 4.6
鹿嶋	9,646	10,346	△ 700	△ 6.8	△ 6.0	和野	13,640	14,053	△ 413	△ 2.9	△ 5.1
鹿嶋	9,646	10,346	△ 700	△ 6.8	△ 6.0	和野	35,213	33,459	1,754	5.3	0.3
鹿嶋	129,179	113,010	16,169	14.3	△ 4.6	和野	21,773	21,689	84	0.4	△ 4.0
鹿嶋	10,151	10,759	△ 608	△ 5.7	△ 8.4	北馬郡	36,871	33,219	3,652	11.0	6.2
鹿嶋	26,165	26,939	△ 774	△ 2.9	△ 6.0	北馬郡	12,300	11,475	325	7.2	0.2
鹿嶋	8,803	9,331	△ 528	△ 5.7	△ 8.6	北馬郡	16,309	13,002	3,307	25.4	3.1
						北馬郡	8,262	8,742	△ 480	△ 5.5	△ 5.8

昭和46年度統計事業(予算)について

県統計課庶務係

昭和46年度県当初予算は、さる3月12日の県議会において可決成立したが、統計調査事業予算額は、総額で158,994千円で、昭和45年度当初予算、227,358千円に比較して、68,364千円の減となっている。これは、単県統計費では統計調査員対策費、農産物流通調査など新規事業が加わったこと、各科目で改善が図られたこと、および

統計調査員手当が昨年の1日870円から1,130円に引き上げられたことなどにより約35%の増加をみせたが、国の委託統計費では、国勢調査、1970年世界農林業センサス集計などの大調査がなくなつたので約2分の1に減少したためである。

各事業別の予算額はつぎのとおりである。

委 託 統 計 費

主管省庁	事業名	予算額	左の内訳			調査方法	調査期日
			千円	千円	千円		
総理府統計局	就業構造基本調査費	2,769	236	2,533	標本調査	7月1日	
	全国労働力調査費	2,011	813	1,198	"	9~10月	
	小売物価統計調査費	1,550	2,654	—	"	毎 "	
	個人消費動向調査費	2,947	1,550	—	"	"	
	法人企業活動調査費	541	2,947	—	"	"	
	予備調査費	539	539	—	"	4半期分	
経済企画庁	消費動向調査費	150	150	—	"	"	
	法人企業活動調査費	585	585	—	"	"	
	予備調査費	488	244	244	悉皆調査	5月	
文部省	学校保健統計調査費	138	138	—	標本調査	"	
	1970年農林センサス費	273	273	—	"	"	
農林省	工業統計調査費	3,506	660	2,846	悉皆調査	12月31日	
	商業統計調査費	89	89	—	"	47年6月1日	
	生産動態統計調査費	1,058	1,058	—	標本調査	毎 "	
	商工機械流通統計調査費	655	655	—	"	"	
	中小企業統計調査費	257	257	—	"	"	
	中割販売統計調査費	129	129	—	"	4半期 毎	
	賦実態調査費	123	123	—	"	10月1日	
労働省	毎月勤労統計調査費	2,156	2,156	—	"	毎 "	
行政管理庁	統計専任職員費	70,458	70,458	—	委託職員58名分給与費	"	
	計	93,076	86,255	6,821	国庫委託金	69,408千円	

単 県 統 計 費

主管	事業名	予算額	左の内訳			備 考
			千円	千円	千円	
県	統計企画調査費	190	190	—	—	—
	統計表彰費	450	450	—	—	統計功労者の表彰100名
	統計普及改善費	1,350	1,350	—	—	統計講習会、統計グラ'コンクール等開催費
	統計調査員対策費	440	440	—	—	統計調査員の研修会
	統計書等刊行調査費	5,382	5,382	—	—	統計年鑑、県勢要覧、県勢要図、統計茨城等
	常住人口分布変動実態調査費	695	465	230	—	調査期日、毎月
	工業統計実態調査費	1,193	428	765	—	10月1日
	工委託統計調査報告作成費	587	287	300	—	10月31日
	統計解折研究費	1,579	1,579	—	—	教育統計書、工業統計、毎月勤労結果報告書
	統計調査員研修費	192	192	—	—	商工統計 法人企業統計
	統計調査員研修費	277	277	—	—	{労働力、毎月勤労、物価、商工動態
	小規模事業所給与等実態調査費	1,600	1,600	—	—	{統計調査員の研修会
	消費者実態調査費	1,798	713	1,085	—	調査期日、12月9日
	消費者物価調査費	3,397	1,066	2,331	—	9月
	農業基本調査費	32,332	1,798	30,534	—	毎月
	農産物流通調査費	4,325	2,180	2,145	—	2月1日
	農産物流通調査費	816	816	—	—	6月1日
	県民所得推計調査費	570	570	—	—	—
	法人企業統計調査費	169	169	—	—	調査期日、6月
	市町村民所得推計指導費	873	873	—	—	—
県勢諸指標作成費	1,415	1,415	—	—	{鉱工業生産指数、小売物価指数、雇用賃金指数、農林水産業生産指数の作成	
行政資料室費	1,992	1,992	—	—	各種会議の開催、ほう賞事務の取扱等	
計	61,622	24,232	37,390	—	—	
統計調査総務費	4,296	4,296	—	—	単県統計職員5人分給与費	
合 計	158,994	114,783	44,211	—	—	